

素晴らしい時

- (1) クジラはその生涯に何千マイルも海を横断するものだが、カナダのバンクーバー近くの浜辺に死骸となって打ち上げられた 1 頭のザトウクジラにとっては、これから新たな旅が始まろうとしている。
- (2) (まず)当局がその巨大な死骸をバンクーバー島北部のテレグラフコーブまで海を通過して引っ張っていく。
- (3) そこに到着したら、あとは母なる自然が引き継ぎ、(死骸の)肉の部分が徐々に腐敗して洗い流される。
- (4) クジラ資料館の館長、ジム・ボローマンは「私たちは骨をすべてきれいにしなければなりません」と説明した。
- (5) 「骨をある一定期間、おそらく少なくとも 1 年間は水中に沈めておきます。
- (6) それから骨を引き上げ、よごれを落とします。
- (7) 最後に骨を再び間接接合、つまり元通りに組み立てるのです。」
- (8) 海洋学者が博物館での展示のために骨格を組み立て直すことになる。
- (9) クジラの中には死んでから浜辺に打ち上げられるものいる。
- (10) しかし、多くは干潮時に浜に取り残され、体が自身の重みに耐えかねて衰弱し、脱水症で死ぬか、潮が再び満ちてきてクジラの噴気孔を塞いでしまい溺死するのである。